

令和2年5月25日（月）

# 山本一太群馬県知事 臨時記者会見

## 警戒度の移行見込み

5/28(木)に最終判断

5/30(土)から警戒度 **2** へ



# 群馬県独自の感染防止対策

## ～群馬の5日間～

### ○主な対策

1. 県内100を超える業界団体との「覚書」締結
2. 発熱状況等報告システムの拡大
3. 県有施設等再開に向けた検証チームの検証完了

## 警戒度移行の判断基準 <客観的な数値>

項目		基準の内容	現在値(5/24)	過去最高値	
1 感染状況	(1)新規感染者数	1日平均 <small>かつ</small>	<u>5</u> 人以下	<u>0.1</u> 人	7.5 人
		傾向(減少or増加)	↓	↓	—
	(2)経路不明の感染者数	1日あたり <small>または</small>	<u>1</u> 人未満	<u>0.1</u> 人	—
全体に占める割合		約 <u>33</u> % 以下	—	—	
(3)PCR検査の陽性率	平均	<u>5</u> % 以下	<u>0.5</u> %	13.4 %	
2 医療提供体制	(1)重症・重篤例への診療体制	①ECMO使用(7台中) <超重症者>	<u>4</u> 台以下	<u>0</u> 台	2 台
		②人工呼吸器使用(23台中) <重症者>	<u>10</u> 台以下	<u>1</u> 台	—
	(2)病床の稼働率	感染者用病床の稼働率	<u>50</u> % 以下	<u>12.4</u> %	74.8 %

※各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備の進展に合わせ、基準も変動します。  
新規感染者は、判明日ベースです。

## 発熱状況等報告システム

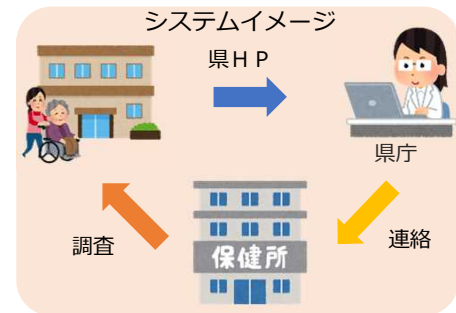
**対象** 県内 **1300** 施設の入居者と職員

**報告率** **82.9%**  
(中核市を除く603施設)

**報告実績** **31**施設 **35**人

**今後の予定** 県内全 **1528** 施設で5月中に稼働予定

※数値は5/22時点



## 県民の皆様への要請

	警戒度3	警戒度2
外出	○ (不要不急を除く)	○
他の都道府県との往来	×	△ ※5都道府県を除く (検討中)
観光	×	×
高齢者や基礎疾患のある方の外出	×	×
イベント	△ 10人以下は○	△ <b>50人以下は○</b>

## 事業者の皆様への要請

### 警戒度3

× クラスターが  
発生した施設等

### 警戒度2

○ すべての施設


ただし、「徹底した感染防止対策」が前提

- ① 発熱者等の施設への入場防止
- ② 3密の防止
- ③ 飛沫感染、接触感染の防止

## 業界ごとの感染症対策ガイドライン

- 「**新しい生活様式**」に則った取組  
(代表的な業界・施設について参考例を作成)
- 県内 **107団体**へ作成を依頼
- **全団体**との「覚書」締結を目指す (今週中)

## 感染症対策を徹底した段階的な学校の再開

	警戒度 2	警戒度 1
登校	分散登校 週 2 ~ 3 日	分散登校 週 5 日  通常登校
部活	自 粛	3密を防ぐ工夫をして実施